

9. 都市基盤・まちづくり

	タイトル	意見等
1	県道12号の舗装の段差について	3月新しく舗装が仕上がってきれいな状態になっているのですが、車で通行すると 脇町郵便局の前あたりの新しい舗装と古い既設舗装のところで車がドーンと上に乗ってしまいハンドルを誤り事故をしそうになりました。せっかく 新しくしたのであれば きちんと通行検査していただき、擦り付けをしていただき 段差のない状態でスムーズに通行ができるようお願い致します。
2	四国新幹線はディーゼル式の新幹線車両も導入してはどうか	四国新幹線の誘致運動がまだまだ続いています。昔から今まで、徳島は「電車のない地域」と言われています。それを逆手に取り、最高時速210キロを超えた新幹線気動車の開発もJR四国に依頼してみてもどうでしょうか。イギリスには、インターシティー125やイギリス鉄道222形気動車などといった非電化区間を時速約200キロ(125mph)で走るディーゼルの高速列車もあります。もし、時速210キロを超えた新幹線気動車の開発が成功すれば、イギリスの気動車を超えた速度のディーゼル列車が徳島にも走ることで、電車が走っていないここでも速い列車が走るということで徳島の人だけでなく、全国の人も驚くと思います。
3	神山森林公園の再整備を	県立公園は様々な新しい整備がなされ、活性化されています。今注目されている神山。一方で神山森林公園(イルローザの森)は驚くほど開園当初と変わらない施設です。週末でも満車なんてまず無く、無駄に費用がかさむなら閉園しては?とさえ思う程です。今回、県は大阪関西万博で神山高専の可能性を実証しました。この神山の地で県の施設、森林公園や動物愛護管理センター、お隣の石井の農業大学校等を活用し、神山高専や県内の県立高校生の英知で活性化できないものでしょうか?動物ふれあい体験、学校の工作の延長線上でしかない体験型木の活用をもっと現代にマッチし観光客も来てもらえるような内容に、駐車場にはキッチンカーの誘致、何らかフェや飲食店の無い公園内への民間誘致、神山アート・イン・レジデンスの会場化や常設施設、有名な神山枝垂桜の景勝地に、秋は紅葉を楽しめライトアップの実施、木の美術館のあすたむらんどからの移転または新設、遊具の再整備、山林農業体験や借地農地、民間にしっかり管理してもらう現代のキャンプ場、バスなどの交通網整備等。神山高専や県立高校生が週末に自由(強制ではなく)に交流できるスペースや神山高専の講師(全国の事業家)や地元の企業や県外中小企業との交流の機会(KAMIYAM SUMMIT)。日本は林業・農業・水産業・過疎化・人口減少・環境問題など多くの問題を徳島のみならず共通で抱えており東京にある国や大企業の日線と地方や庶民の日線は違っていたりする、そうした価値観の違いを共有化でき実験できる先進地域にこの公園を活用すべきではないでしょうか。
4	流水治水の推進・流域利水の推進	○ 後藤田正純徳島県知事は、吉野川第十堰可動堰化建設事業に工事着工しなければならない。 ○ 後藤田正純徳島県知事は、那賀川水系細川内ダム建設事業に工事着工しなければならない。
5	公共交通機関の維持・活性化に民間活力を	県市協調時代(徳島県・徳島市)、また今までに無い徳島県とJR四国の協力体制。一方で県内は四国一進む鉄道駅舎の簡素化(需要ある駅でも驚くほど簡素な施設)、バスの減便や旧態依然としたバスの設備やバス停の老朽化。先進例では香川県東かがわ市の新駅舎や企業や学校とタイアップした南小松島駅の事例もあります。しかし現状の流れは徳島衰退に向かっています、IC化の進まないバスや鉄道、行政の支援無くしては維持できない状況です。都会ではバス停は民間企業がデジタルサイネージ等の広告を元に整備しています、主要幹線の11号線・55号線・192号線からでも良いのでお金を県内に落とす意味でも既存の県内企業ではない民間企業(電力・電話・飲料メーカー・保険・クレジットカード・教育・製薬・郵政・通販サイト等の全国企業・実質的に県内にお金が流れたことになる)に広告を出してもらって屋根・ベンチ・到着時刻表記のバス停表記を実施。駅舎は民間企業や地元支援者、市町村に基金を募り陸橋等のバリアフリー化も含め特徴あり広域性もある駅舎に整備、プラットホーム屋根化やベンチ整備には屋根の太陽光発電化等の推進(JRがしないなら県が整備)、交通系や電子化等の改札推進、週末等を特に徳島限定観光列車車両整備支援にあてる。県は国道や県道・市町村道路からの鉄道駅舎へのアクセス道・ロータリー化整備に補助金や優先整備予算を。ぜひご検討の程よろしくお願いたします。
6	蔵本むつみパーク周辺整備を	県市協調時代の今、鳴門運動公園と並ぶむつみパーク周辺を再整備すべきです。近隣の加茂名中学、徳大蔵本キャンパス、徳島西消防署、県看護学校及び加茂名南小、城西高校、自治研修センターの土地の有効活用、都市計画等の一体整備を行うべきです。相撲場の県立国技館化(中規模リノ化)、蔵本球場を韓国のソウルの高尺スカイドームのような1万人規模コンパクトな県内初のドーム球場化、大学テニスコートとむつみパーク内テニスコートの一体効率化、前県政化で国道からの歩行者プロムナードを破壊した駐車場の立体化とプロムナード再設置、県立武道館移転及び大学弓道場を一体化した施設整備、前県政化で減少した街路樹整備等。蔵本駅からのアクセス道、電柱地中化促進で夢ある蔵本エリアの整備をお願いいたします。
7	徳島市入田町と石井町の一体化	県市協調時代、県道123号線を入田春日橋から北上、石井町の石井駅までを新設県道を設けることで新しい文化生活圏が生まれます。徳島市入田はどうしても僻地感がありますが山一つ隔てれば発展著しい石井町へ通じ、最寄りの駅も石井駅となります。近隣民間ゴルフ場への利用促進や神山町のアクセス、八十八番札所へのアクセスなど飛躍的に向上します。また県立農林水産技術支援センターの後背地としても有効です。ぜひ石井～入田間の県道整備をお願いいたします。

9. 都市基盤・まちづくり

	タイトル	意見等
8	徳島駅前のみちづくり	<p>徳島駅前には眉山やヤシの木のある景観があり、独特の魅力となっています。旅行者にとっては大変印象に残る風景ですが、さらに魅力的にするために、文化力に期待したいという思いがあります。</p> <p>①今の観光案内所は小さくてあまり目立たず、もっとしっかりしたものにしてはと思います。例えば、徳島の歴史や自然、文化などが概観できるような内容にしてはどうでしょうか？そのため、○植生や特産物、○瀬戸内寂聴、モラエス等の文化人に関する展示、○藍の歴史や作品の展示（定期的に替わる小さな人形の藍ファッションショーなどあるといいと思います） ○万葉の時代からの歴史の展示など。</p> <p>県民にとっても訪れたいような、小さな博物館のような、地域を概観できるような場所になるとよいと思います。</p> <p>?徳島駅から眉山にかけての道をさらに美しい印象的な通りにする。そのため、○旅行者も県民も楽しんだり憩えるような日本庭園その他の小庭園か広場スペースをそこここにつくる。○平和の活動にも足跡を残した瀬戸内寂聴の、説法をしている像を設置する。○藍の産業を追憶するような藍蔵をモチーフとする建物をつくる。○庭園付きのモラエスの庵をつくる。</p> <p>徳島市との協働で、面白い駅前にしてほしいと思います。</p>
9	徳島道高速道路の3車線化案	<p>現在 関西 淡路島から 来ると 4車線の 香川道へ 行ってしまいます 徳島道は 2車線走行の為 三好市近辺の 高速は 上下線しか無くて 中央線は 命のラインです。 越えると 死亡事故に なっています。</p> <p>現在の 脇町から四国中央市への 高速道路を 3車線にして 両端は 上下線に 真ん中の車道は 追い越し車線にして 交互に使えるようにしては どうか</p> <p>重量車輛の 登坂車線は 要らなく なると 思います</p> <p>現状のまま 大がかりな拡幅工事は 要らないので 線を引き替えるだけで 運転も 安心して できる と 思います。</p> <p>今は 道路幅は 広いところが あっても 上下線しかないの で 対面高速運転の為 恐怖しかありません 3車線にして 真ん中を追い越し車線と して プラスして 誰もが ストレス無くドライブできるよう 検討よろしく お願いします</p> <p>徳島道は 3車線高速で 安心してドライブできることを 発信してください</p> <p>三好市民 沿線県民の 願いです よろしく お願いします</p>
10	アクセス道路・港湾の整備	<p>○ 後藤田正純徳島県知事は、徳島県が港湾管理者となる徳島小松島港を国際拠点港湾にしなければならない。</p> <p>※ 根拠条文 港湾法第2条2号</p> <p>※ 和歌山下津港(南海フェリーの発着場の和歌山本港を含む。)、堺泉北港、姫路港、倉敷水島港</p> <p>○ 後藤田正純徳島県知事は、徳島外環状道路(徳島南環状道路及び徳島西環状道路)の早期の全線開通をしなければならない。</p> <p>※ 東京都都市計画道路幹線街路環状第1号線、環状第2号線、環状第3号線、環状第4号線、環状第5号線、環状第6号線、環状第7号線(通称環7通り)、環状第8号線(通称環8通り)</p>
11	若年層の県外流出について	<p>また若年層の流出を防ぐには、超高層マンションや市街地の再開発が欠かせません。</p> <p>高速バスで神戸方面に行くと、明石海峡大橋を渡るとすぐ高層マンション群が見え、阪神高速も三宮～梅田は超高層ビル群のそばを走ります。</p> <p>若者に魅力的に映るのは当然と言えば当然で、徳島でも魅力があり未来を感じさせる超高層ビル、また建築士や建築会社のレベルの高い建築物を目にすると、徳島で暮らそうと思う若者も増えることでしょう。</p> <p>今、遊休地となっている徳島東工業高跡や徳島市立動物園跡等は県と市で協力し、民間に売却するなどして早急に開発することが県民の為になると考えます。</p>